

山下（真）議員（民主県政会）

平成 29 年 2 月 28 日

教育長 答 弁 実 録

（ 教 育 委 員 会 ）

（問） 平和構築と核軍縮教育のカリキュラムの改善について

「ひろしまジュニア国際フォーラム」に参加した中高生から広島県に7つの提案がされた。

そこで、この提案をどのように受け止め、平和教育の内容をどのように改善すべきであると考えているのか、併せて教育長に伺う。

（答）

本県は、人類史上最初の被爆県であり、かつ世界平和を発信する拠点として期待されていることから、これまでも平和教育につきましては、学習指導要領に則り、社会科や総合的な学習の時間など、すべての教育活動を通して、地域の実情や生徒の発達段階に応じて、創意工夫をし実施してきたところでございます。

中高生によってなされたこの提案につきましては、県内及び16か国・地域の中高生及び留学生が、世界平和を促進することを期待して本県に対して行ったものであり、真摯に受け止めるべきものであると考えております。

教育委員会といたしましては、これまでの平和教育のカリキュラムが、更に充実するよう、例えば、県内の優れた取組例などを参考に、引き続き、改善に努めてまいります。